

教職員の生徒指導に係る共通ルール

静岡県立浜松北高等学校

1 児童・生徒との携帯電話での連絡及びメール・SNSの使用について

(1) 平日における携帯電話での連絡について

ア 生徒へ連絡を行う場合は、生徒の携帯電話には行わず、生徒宅の固定電話か、保護者の携帯電話に連絡を行う。左記連絡先への連絡が取れない場合、学校の電話を使用して生徒の携帯電話に連絡をとる。

イ 生徒からの連絡は、教職員個人の携帯電話ではなく、学校の電話に連絡するよう指導する。

ウ 緊急の連絡を必要とする場合、又は生徒の安全・人命等に影響を及ぼす場合で、早急に生徒の居場所等を特定する必要がある場合は、この限りではない。

(2) 休日等に携帯電話・メール・SNSを使用する場合について

ア 教職員と生徒の間で電話番号やメールアドレス、SNSのアカウント等の連絡先を交換しての連絡は行わない。本校では、Google Classroom等第三者が連絡の内容を確認できる学校指定ツールを利用することとする。(第三者とは、管理職を含む教職員とする。)

イ 教育活動で全員に関わる場合であっても、その趣旨を保護者に十分説明するなど、保護者から誤解を受けないように努めることとする。

ウ 緊急の連絡を必要とする場合、又は生徒の安全・人命等に影響を及ぼす場合で、早急に生徒の居場所等を特定する必要がある場合は、この限りではない。

2 生徒との面談や相談等の実施方法について

ア 生徒との面談や相談等は、原則として電話(携帯電話を含む)やメール・SNSを使用して行わない。

イ 原則として校内又は保護者在宅時の生徒宅で実施する。

ウ 実施する場合は、教職員個人で対応せず、組織的に対応し教職員間で情報を共有し透明性を高める。特に、突発的な個人面談や相談等については、教職員間の報告・連絡・相談を密にし、教職員個人で対応しないようにする。

エ やむを得ず、1対1で実施する場合は、密室とならないよう、実施する部屋の窓や扉を開けるなど疑義を受けない等の配慮をするとともに、管理職又は他の教職員にあらかじめ伝えておく。

3 教職員の自家用車への生徒の乗車について

原則として、自家用車には生徒を乗車させない。ただし、緊急等の場合を除く。

4 生徒撮影のルール

目的の如何に関わらず、生徒を撮影する際は、原則公的端末を使用する。また、状況に応じて、生徒所有の端末で撮影を依頼することもある。

5 その他

上記1～4の共通ルールでは対応できないような状況が発生した場合は、管理職の許可を得て対応する。